

「2002年度ブロック役員と大会関係者の合同会議」議事録

開催日時 平成14年3月2日 午後2時～6時30分

開催場所 仙台市「東北電気会館」2階会議室

出席者

- ・ [ブロック役員] 小宅 錬・浦山沢樹(秋田県)
- ・ 蒲生光男・高橋伊万夫(山形県)
- ・ 小林格也・小野寺長男(岩手県)
- ・ 志村 廣・吉田勝彦(宮城県)
- ・ 森崎俊紘(福島県)



[役員待遇・専門委員長] 高橋悟(技術委員長) 飯塚美智(女子委員長)

[大会関係者] 八柳宏栄・加藤 彰・田森健四(庄内デュアスロン・酒田おしんレース)、片桐勝一(七ヶ浜大会)、佐々木平嗣・佐々木 修・金 春彦(象潟芭蕉レース)、中野 修・佐藤弘典(原町大会)、芳野哲明・佐々木敬治(新体連・宮城大会)、藤井みぎは(うつくしま大会)、森崎英五朗(阿武隈川大会)

[オブザーバー] 東北学生連盟より藤田喜子他4名参加

進行次第 開会の挨拶；小林副理事長、

座長；森崎俊紘、全員自己紹介を兼ねて報告事項

変更事項 秋田県協会よりブロック理事を臼井 功理事から浦山沢樹氏に変更との事。

「阿武隈川トライアスロン大会」の大会名が「阿武隈川トライアスロン in フルーツ王国福島」に変更

決議事項

1. 日本選手権出場資格、男子；東北選手権で3位以内に入賞、スイム22分以内。
但し、当日の協議環境により担当役員が変更することができる。
女子は東北選手権又は東北女子選手権で3位以内に入賞した者から資格タイム(後日女子委員長が男子に準じて決定)をクリアした者。
2. 東北ブロック県別対抗戦は大会前に出場者を登録する。登録者は女子又は50歳以上の男子2名、及び県推薦選手5名とする。対抗戦は登録した女子又は50歳以上の男子の上位1名、及び県推薦選手の上位4名、合計5名の順位合計で算出する。
3. 東北トライアスロンサーキット・エイジの部に「60代の部」を増設する。
ポイント獲得は男子・女子共上位15位までに引き下げる。ポイント数は昨年と同じとする。大会規模による獲得係数は設定しない。
4. サーキット開催大会の担当理事を下記の通り選出した。

庄内デュアスロン；高橋伊万夫、 酒田おしんレース；小林格也、
長井大会；浦山沢樹、 矢祭大会；森崎俊紘、 七ヶ浜大会；小野寺長男、
象潟芭蕉レース；小宅 錬、 鰺ヶ沢大会；青森県理事、 原町大会；志村
廣、 新体連宮城大会；蒲生光男、 うつくしま大会；高橋 悟、 釜石はま
ゆり大会；吉田勝彦、 阿武隈川大会；森 勝一

5．みちのく101キロマラソンの開催は10月6日。スタートは午前4時「象潟
町道の駅・ねむの丘」とする。ゴールは新庄近辺に高橋伊万夫理事が探す。酒
田市通過コースは酒田大会実行委員会の検討に委託する。

6．技術委員会からの情報の欲しい人は高橋 悟委員長にメールで依頼のこと。

7．性転換した選手への対応は森崎が全国的情報を確認の上検討する。

「2002年度・東北トライアスロンサーキット」実施大会一覧

第 1 戦	4月21日	デュアスロン選手権大会 (宮城県)ブロック担当理事；森崎俊紘
第 2 戦	5月12日	庄内デュアスロン大会 in 酒田 (山形県)ブロック担当理事；高橋伊万夫
第 3 戦	6月16日	日本海トライアスロンおしんレース (山形県)ブロック担当理事；小林格也 大会詳細 http://www.geocities.co.jp/Athlete-Crete/8042/
第 4 戦	6月30日	長井トライアスロン大会 (山形県)ブロック担当理事；浦山沢樹
第 5 戦	6月30日	矢祭トライアスロン若あゆレース (福島県)ブロック担当理事；森崎俊紘
第 6 戦	7月 7日	みやぎ国際トライアスロン七ヶ浜大会 (宮城県)ブロック担当理事；小野寺長男
第 7 戦	7月21日	秋田トライアスロン芭蕉レース象潟大会 (秋田県)ブロック担当理事；小宅 錬
第 8 戦	7月27日	白神杯鰺ヶ沢トライアスロン大会 (青森県)ブロック担当理事；青森県理事

第 9 戦	8 月 4 日	太平洋・夢街道トライアスロン in 原町（福島県） ブロック担当理事；志村 廣
第 10 戦	8 月 4 日	新日本スポーツ連盟・宮城トライアスロン大会 （宮城県）ブロック担当理事；蒲生光男
第 11 戦	8 月 25 日	うつくしまトライアスロン in あいづ （福島県）ブロック担当理事；高橋 悟
第 12 戦	9 月 8 日	釜石はまゆりトライアスロン国際大会 （岩手県）ブロック担当理事；吉田勝彦
第 13 戦	9 月 8 日	阿武隈川トライアスロン in フルーツ王国福島 （福島県）ブロック担当理事；森 勝一

2002 年度「東北トライアスロン・チャンピオンシップ」実施要綱

開催趣旨	東北六県のトライアスリートの親睦とトライアスロン及び関連競技の強化と普及を図る。
主 催	J T U 東北ブロック協議会・共催を承認する大会実行委員会
主 管	東北トライアスロン・チャンピオンシップ実行委員会
報道後援	東奥日報・秋田魁新報社・岩手日報社・岩手日日新聞社・河北新報社・山形新聞社・福島民報社・福島民友新聞社（予定）
参加選手	昨年度実績は 12 大会で約 2200 名がエントリー
表彰資格	東北六県の所属名で大会エントリーした者で、日本トライアスロン連合地域加盟団体（県）に登録された者。又、2002 年度登録費が支払われている者。
表 彰	東北選手権、東北女子選手権、東北ブロック県別対抗戦は該当大会の表彰式においてブロック協議会会長より上位三名（県）に対し楯を添えて表彰する。また、日本選手権派遣選手に対して強化費を支給する。 東北トライアスロンサーキットは大会当日男女トップ選手を該当大会の表彰式において協議会会長より楯及び副賞、大会会長より記念品を添えて表彰する。 サーキット表彰は男子が三戦出場、女子が二戦出場者の中から、総合表彰は男子上位 5 名、女子上位 3 名に、エイジ表彰は「10・20 代」、「30 代」、「40 代」、「50 代」、「60 代以上」に区分けし、それぞれの男子上位 3 名、女子上位 2 名（総合入賞者は除外）に楯及び副賞を添えて表彰する。 表彰方法は、ブロック総会の席で各県代表者にブロック会長より伝達し、各県

内において表彰することとする。

尚、集計年齢はその選手がはじめてポイントを獲得した時点の年齢で登録する。

1. 大会協力金のご提供（前年参加エントリー者数により算出、新規大会無料・100名以下5000円・200名以下10000円・300名以下15000円・301名以上20000円）
2. 貴大会でのサーキット男女トップ選手への賞品の提供（3000円程度）
3. 大会成績表の送付（大会終了後3日以内）
4. 大会プログラムの提供（2部）

ポイント 各大会のポイントは下記の方法で算出する。尚ポイント獲得の権利を有するものは総合の部では男子上位15位、女子上位10位まで。エイジの部では各部門ごとに男子上位10位、女子上位7位までとする。エイジの部において各大会でのポイント獲得は総合の部入賞者も含める。

[ポイント表]

1位	500点、	2位	300点、	3位	250点、	4位	200点、
5位	175点、	6位	140点、	7位	130点、	8位	120点、
9位	110点、	10位	100点、	11位	75点、	12位	55点、
13位	35点、	14位	15点、	15位	10点		

協力金 大会協力金の算出は、前年度開催時の主要部門（51.5k以上の部）エントリー数により下記の通りお願いする。

新規大会 無料、100人以下 5000円、200人以下 10000円、
300人以下 15000円、301人以上 20000円

尚、大会協力金の振込みは下記の通りとし、大会開催10日前までに払込を終了することとする。七十七銀行 本店営業部 普通預金 7188854

加入者名 東北ブロック理事会会計 代表 志村 廣

事務局 〒960-8204 福島市岡部字前山26-1 実行委員長 森崎俊紘

024-533-0005 Fax 533-0004

Eメール morisaki@safins.ne.jp

2001 年度エントリー数（リレー・ジュニアは除く）

庄内デュアスロン大会 in 酒田	69 人
日本海トライアスロンおしんレース	196
長井トライアスロン大会	54
みやぎ国際トライアスロン七ヶ浜大会	207
矢祭トライアスロン若あゆレース	146
秋田トライアスロン芭蕉レース象潟大会	266
白神杯鰺ヶ沢トライアスロン大会	148
太平洋・夢街道トライアスロン in 原町	211
新日本スポーツ連盟・宮城トライアスロン大会	37
うつくしまトライアスロン in あいづ	342
釜石はまゆりトライアスロン国際大会	263
阿武隈トライアスロン大会	180